

広野文芸欄

季題 当季雑詠

広野町新年句会

西山子

木枯やコーヒーの香の部屋に充つ
賀状書く友は昔の俣の顔
ピラカンサ心に残る赤さかな

鯨岡 正子

憂き事の中にひらく冬の菊
遠山の紅葉の映ゆる夕日かな
佛飯の盛られて乾く師走かな

宮下 純子

綿虫の命の限り舞い遊ぶ
ばら色のシヨール送らるクリスマス
溪深き箒平の冬紅葉

塩 史子

毛帽子をぬぐや笑顔の年始客
鳥飛んで見渡すかぎり霜野原
にぎわう町行き交う人のマスクかな

酒井 津祢

木の実降る行き来の道の檜大樹
枯れ盡きて穂のすき通るネコジャラシ
どんぐりを拾ふ何するあてもなく

遠藤健太郎

凧作り反りの加減を手伝へり
冬の川ゆるりと過ぐる月日かな
明け烏^{かぐろ}ひんがしに行く霜野かな

悟 峯

神宮の鳥居めがけて枯葉散る
一人とる夕餼^{くわ}に加わる寒の月
音もなく窓をぬらして冬の雨

新年句

西山子

うず高く店頭埋める福袋

酒井 津祢

去年今年用水堀の滾りかな

遠藤健太郎

かぞえ方お年玉から覚えけり

塩 史子

幸せや茶の間に拝む初日の出

鯨岡 正子

初詣無事息災祈りけり

※広野みなづき短歌会は、しばらくの間
休載いたします。



広野町二ツ沼総合公園直売所



利用組合員紹介

第7回

昨年5月3日に広野町二ツ沼総合公園直売所がオープンしました。
消費者の皆さんに新鮮、安全、安心な農作物を提供するため日々生産に励んでいる組合員を毎月シリーズで紹介します。今回はシリーズ第7回です。

- ① 組合員氏名
- ② どんな物を出荷していますか？
- ③ 直売所に出荷してみたの感想は？



① 大和田 久司 さん

- ② トマト、きゅうり、レタス、人参、ねぎ、鉢花、とうもろこし、野菜苗等
- ③ ・直売所がもう少し見晴らしよくなればいいのではないかと。
・安全、安心、新鮮で値段が高くても売れる物を作っていきたい。

① 猪狩 晃一 さん

- ② かぼちゃ、ブロッコリー、(これから人参、かぶ等)
- ③ ・2日間の営業では足りないのでは、組合員、品物を増やして、営業日数増になればいいと思う。そうならば、高齢者も野菜を作って出荷できるし、自給率も伸びるのではないかと。
・現在、親牛3頭、子牛2頭を飼って牛糞を利用して堆肥を作っている。その土を利用して野菜作りをしているが、野菜の甘みも出て良い作物を収穫することができる。今後、米の特別栽培にも活用していく予定。



① 門馬 百子 さん

- ② キャベツ、かぼちゃ、なす、きゅうり、里芋、玉ねぎ、白菜、ブロッコリー、切り花、さつま芋、ゴーヤ、ズッキーニ、なめこ、しいたけ
- ③ ・買って食べてもらって「おいしかった」と言われるのがうれしい。それが、また作って出荷しようという意欲につながっています。
・出荷したことによって、全然知らない人が声をかけてくれるようになり、交流の場となっている。また、生産者同士の情報交換の場にもなっているので良いと思います。
・半日を趣味の時間に充て、残り半日を畑仕事に充てながら野菜づくりをしています。

お知らせ

◎ 広野町二ツ沼総合公園直売所の営業時間は
毎週土・日 午前9時から午後5時まで(10月から4月)

お申し込み・
お問い合わせ先

広野町二ツ沼総合公園直売所利用組合では組合員を募集しています。
加入希望される方は、下記へご連絡ください。
広野町役場 産業グループ ☎0240-27-4163